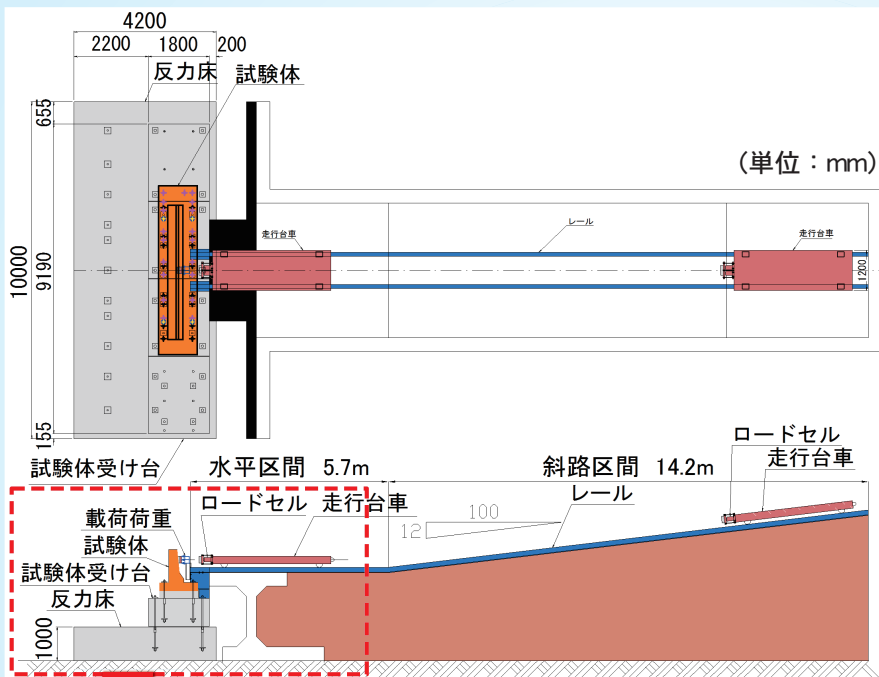


衝突試験装置

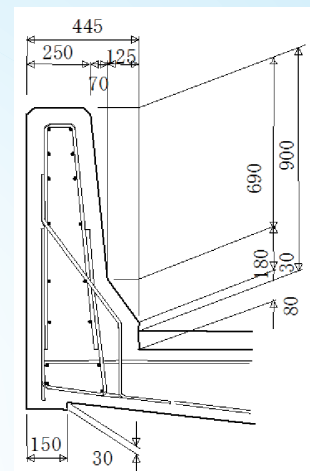
(Collision testing facility)

主な特徴

- ① 衝撃度の再現性：引き上げ高さや衝突速度の関係が一定で衝撃度(1/2×[台車質量]×[衝突速度の2乗])の再現性が高い。
- ② 衝突後の2度打ち防止付き：衝突台車にブレーキを装備している。
- ③ 衝突エネルギーに応じた段階的な衝突载荷が可能：2度打ちがないため、段階的な载荷が可能となっている。
- ④ 衝突位置の正確性：脱線防止付きのレール上を走行するため、計画どおり走行距離を確保でき、衝突点がずれない。また、レール軌道上を走行するため直進性に優れる。



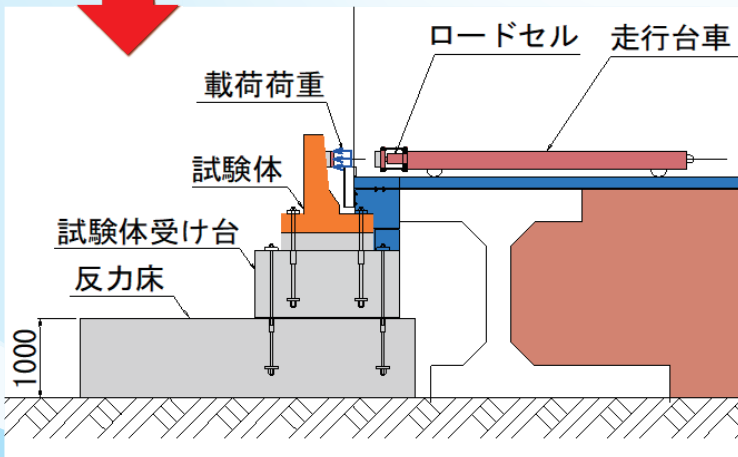
衝突試験装置の平面図と断面図



フロリダ型剛性壁高欄の断面図(SB種)



壁高欄の衝突試験状況



衝突試験装置の断面図(拡大)



衝突試験装置全景



一般社団法人 日本建設機械施工協会

施工技術総合研究所

JAPAN CONSTRUCTION METHOD & MACHINERY RESEARCH INSTITUTE